

### ◇ 会員の皆さまからのメッセージに感謝

会員のみなさまからたくさんのハガキをいただきました。すなっぷ記事についての反響が多く、被災地のその後に関心を持っている方が多いことを再確認しました。そのほかの記事についても様々な意見が寄せられ、「会員のひろば」はイラストなしの2ページをそれらで埋めました。ニュース編集をしながら何回も読み返していると、忙しさを忘れ、エネルギーが湧いてきます。

### ◇ 「育ちと学び」の役割

「学校現場」が抱える現実的な課題を取り上げて問題の核心に迫る記事を書くことも、広く社会に「教育」「文化」のニュースを求めることも私たちの役割です。特に「フォーラム」として再スタートしてからは、双方の役割を強く意識しながら編集作業に取り組んでいます。

今号の「すなっぷ」は「学びの共同体授業」取材しました。これは、授業者の荻戸(のぞきど)先生が述べているように、生徒を市民として育てることを目標にした授業の取り組みです。この授業の実態をわかりやすく伝えることは大変難しいことでしたが、人が「学び」「育つ」ことを毎回の授業の中で実践していこうというものですから、まさにこれを伝えることは私たちの役割であると考えて編集に取り組みました。ぜひ、みなさんのご意見、ご感想をお寄せ下さい。

### ◇ 新運営委員の顔ぶれ

5月の第4回総会で5人の新運営委員の就任が決まりました。北川淳さんと小山潤也さんは非常勤運営委員。北川さんは仕事をもちながら空手道場指導者を兼務。子どもたちと密着した生活を送る中で、子どもの野外活動部会の立ち上げ決意してくれました。小山さんは大学生ながら、みずから子どもの野外活動支援組織を主宰している実践家です。経験をフォーラム活動に還元してもらええることを期待します。加納順子さん、坂田尚之さん、若林孝範さんは元高校教職員。3人とも、常勤の運営委員に。若林さんはコンピュータに詳しい人。就任前から様々なアドバイスをもらってきました。これからも情報の管理、広報活動、ホームページの充実に取り組んでもらいます。加納さんは理科の実習教員として、坂田さんは理科の教員として高校で働いてきました。お二人には原発・自然エネルギー部会の活動を推進してもらうことにしました。

### ◇ HPのリニューアル

この作業がやっと軌道に乗ってきました。武田さん、見城さんらの力によるところが大きいのですが、下田、長谷川の尽力も大変なものです。ニュースでは白黒で印刷される写真がカラーで見られます。以前の記事を簡単に読み返すこともできます。みなさんの訪問をお待ちしています。

### 今後の主な予定

7月27日(土) 14時～	近現代史ゼミ(前橋市総合福祉会館3階第5会議室)
7月28日(日) 14時～	表現活動部会「和太鼓を楽しむ会」(教育会館中会議室)
8月16日(金)～18日(日)	2013教育のつどい in 愛知
8月18日(日) 9時30分～	群馬高生研夏季ゼミ(前橋プラザ元気21)
8月30日(金) 14時～	原発・自然エネルギー部会(フォーラム)
9月6日(金) 13時～	スタジイ楽書会(フォーラム)
9月20日(金) 13時～	スタジイ楽書会(フォーラム)
9月28日(土)	近現代史ゼミ・フィールドワーク

育ちと学び No. 17 発行：ぐんま教育文化フォーラム

〒371-0026 前橋市大手町3-1-10 教育会館3F  
[TEL・FAX] 027-235-8876 [IP電話] 050-3419-3803  
[E-mail] g-kyoken@nifty.com  
[URL] <http://gkb-forum.sakura.ne.jp>

